

株式会社メドコム 会社紹介資料



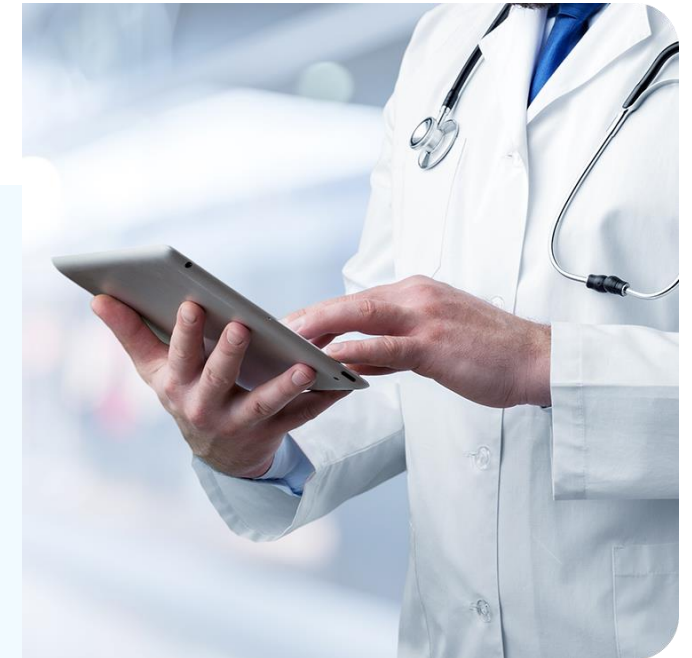
MEDCOM



会社について

株式会社メドコムは、医療の情報革命によって、
全ての人を幸せにするというPURPOSE実現に向け、
医療機関にDXや働き方改革推進の面から貢献していきます。

会社名	株式会社メドコム
設立	2016年7月15日
資本金	4,125 百万円（資本剰余金含む）
従業員数	88名（2025年1月現在）
所在地	東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング14階
掲載メディア	日本経済新聞、時事通信、BRIDGE など





代表取締役 社長 兼 CEO

佐藤 康行

NTT入社後、ドコモシステムズへの出向などを経て、NTTドコモ モバイルデザイン推進室にて複数のプロジェクトをリード。日本アルトマークにて医療情報提供ビジネスの責任者を務めたのち、49歳でNTTドコモを退職して起業。

株式会社メドコム(旧社名：株式会社フロンティア・フィールド) 設立経緯

きっかけは家族のがん罹患

実父が69歳で肝臓がん、義理の妹もがんで他界するなど、がんで亡くなった人間が身近にいる環境でした。

医療の提供側と享受側で情報の非対称性を痛感

その時に、病気や薬に関する知識が乏しく、「こんなにも提供する側と受ける側の情報の非対称性がある業界は医療分野の他にないのではないか」と感じたのです。

医療業界の課題解決のために起業

49歳になった時、「残りの20年で私は何をすべきなのか」「このままサラリーマンとして働き続けるべきなのか」を真剣に考えるようになり、医療業界の課題解決のため、「独立して医療分野の仕事を突き詰めてみたい」と思い立ち、株式会社メドコム(旧社名：株式会社フロンティア・フィールド)の起業を決断しました。

経営陣に通信×医療に精通したメンバーを揃え、
医療業界のICTニーズのキャッチアップと課題解決を推進。



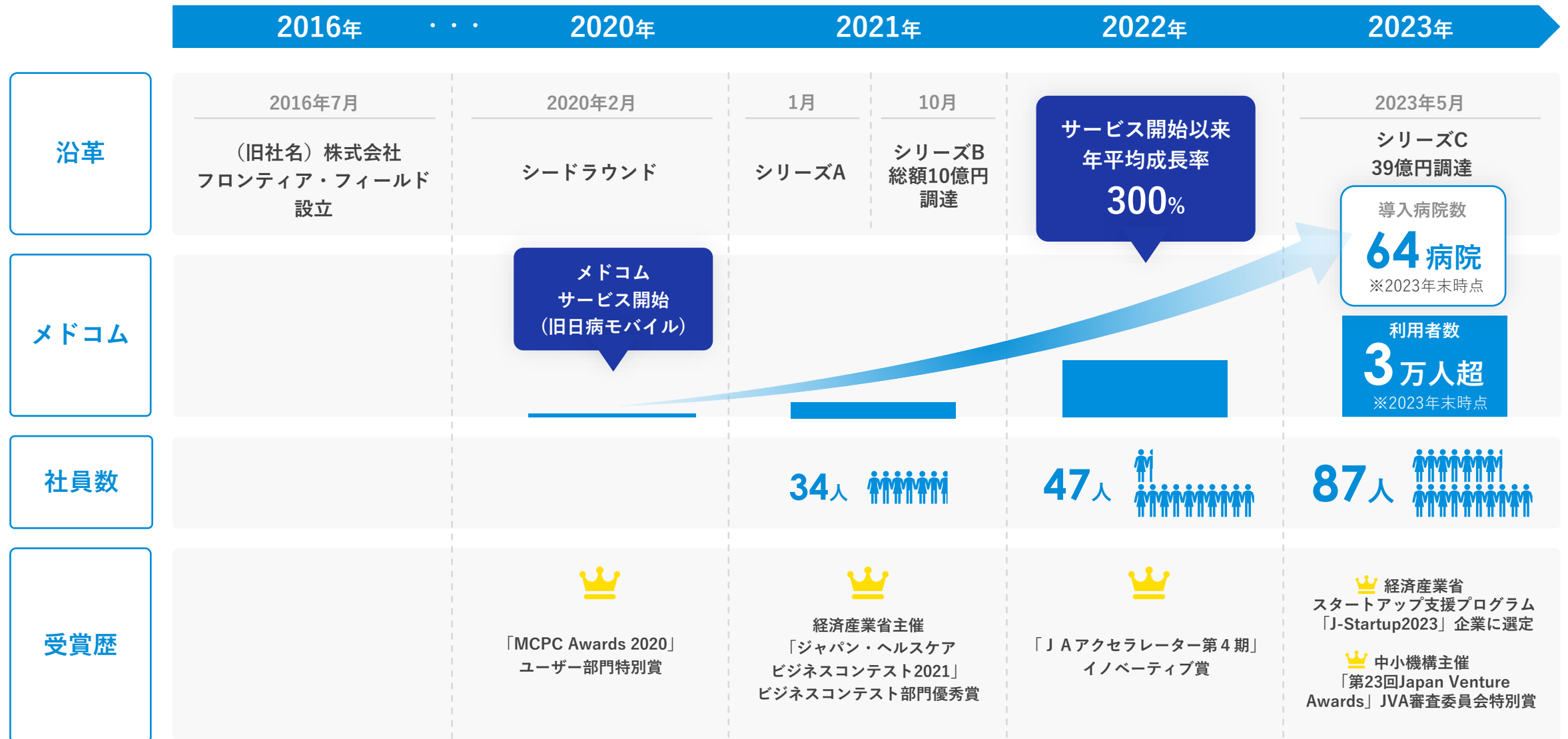
取締役 内海 雄介

モニターグループ（現モニターデロイト）、エムスリー、ノバルティスファーマ等で医療IT領域における戦略立案・実行、法人営業、事業開発、組織運営を経験。イノベーションを通じた「患者中心医療の実現」「医療従事者の方への貢献」を胸に2022年4月参画。



取締役 大沼 広嗣

NTT東日本にて企業および官公庁のIT戦略立案や導入を推進。その後、NTTドコモにて経営企画のマネージャーとして経営目標設定、収支管理、開発管理などに携わる。メドコムでは経営管理部にて、財務・経理・経営企画などを統括。



2024年4月に社名を株式会社フロンティア・フィールドから株式会社メドコムへ変更



PURPOSE

医療の情報革命によって、
全ての人を幸せにする

VISION

医療のICTプラットフォームを創り、
医療をデジタル化する



事業について

労働環境の悪化に伴い、離職率も上昇。人材確保の重要性と難易度が高まっている。

慢性疲労状態

78.4%

休日でも回復しない

疲れが翌日に残る

法定休憩時間の取得不足

75.9%

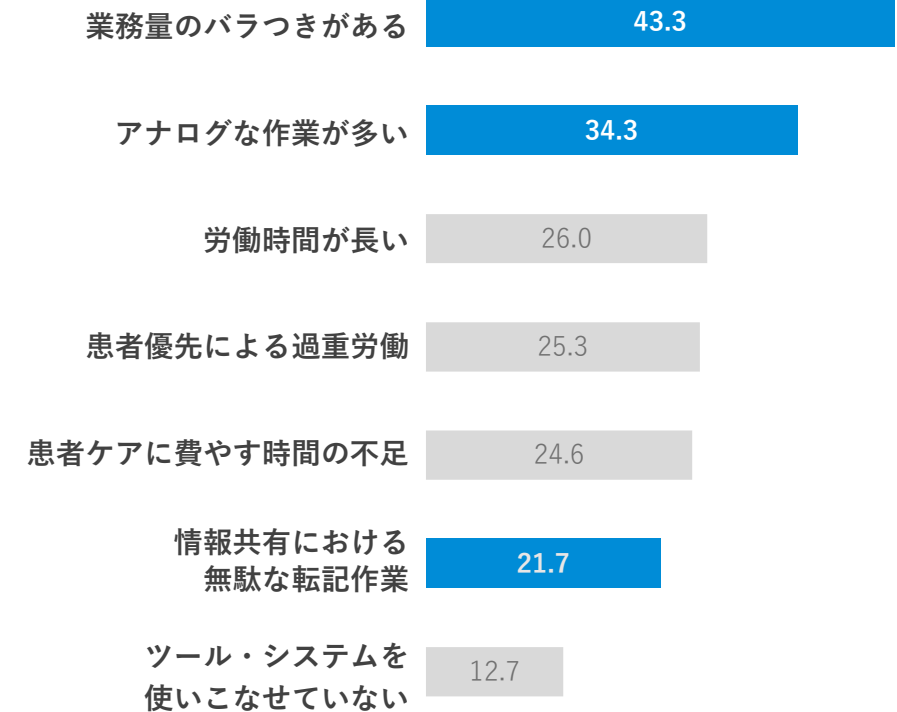
大体取れている(日勤)

あまり/全く取れていない(日勤)

新卒看護職員の離職率

10.3%に増加(2022年)

医療現場で大変なこと (n=415)



通話やアナログ・マニュアル手段に業務が依存している。

スマホがあれば、色々な情報をデジタルのまま共有できるのに…



各バイタルデータを
紙や手にメモ



メモを見て、電子カルテ
にデータを打ち直す



患者のバイタルデータを
担当医に電話で伝える

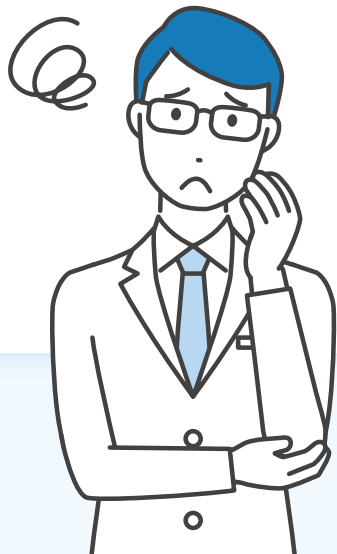


他の医師・看護師からの
電話での指示、
情報を聞き取ってメモ



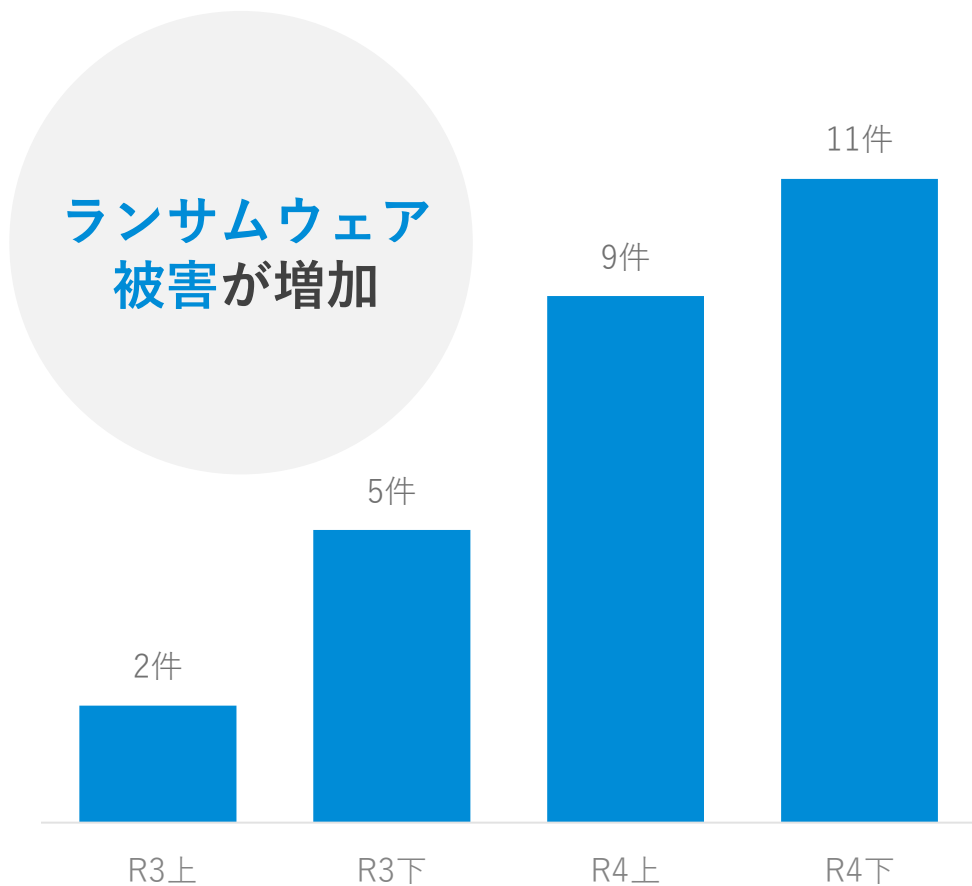
医療業界の現状

- アナログシステムによる医療業界の**非効率性**
- サイバー攻撃の急増により**ランサムウェアの被害**



PHSの代替サービス
及び **DX化が急務！**

医療・福祉分野における「ランサムウェア」の被害件数



電子カルテ等の
医療システムダウンにより
医療提供が中断

**患者情報の
流出**

といった被害が発生



PHSにある電話機能やナースコール連携機能を完備し、さらにチャットやカメラ、緊急通報、電子カルテ連携などの機能を付加。医療機関内の業務フローを大きく変え、課題解決を図る機能を提供。

メドコム

医療機関専用スマートフォン

「端末」「回線」「専用アプリケーション」を包括したサービス

特徴

1

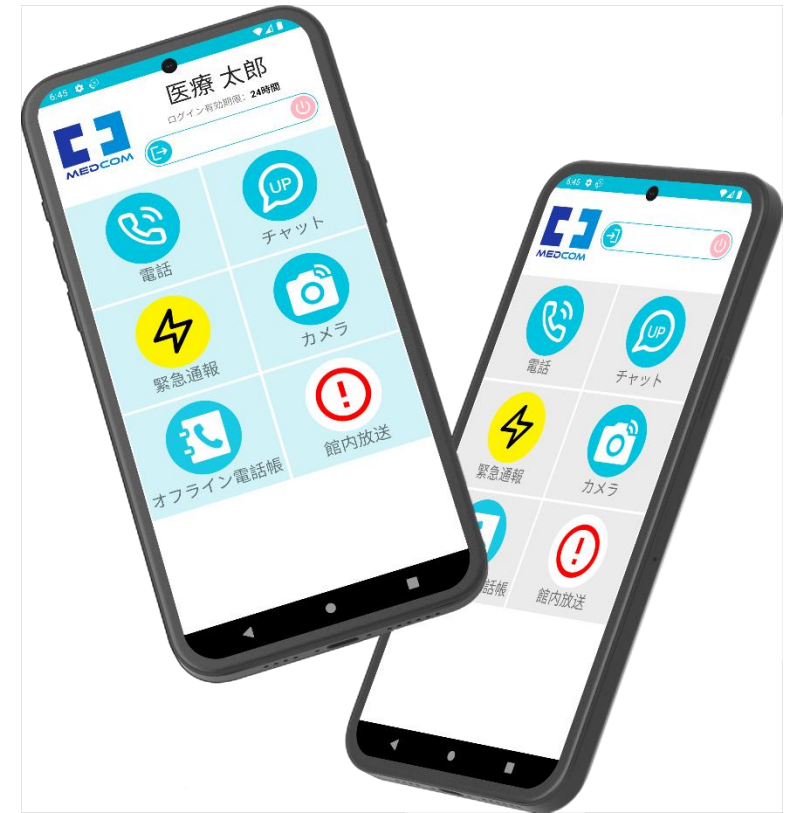
医療機関に特化した様々な機能を搭載
他システムとの連携も可能

特徴

2

金融機関と同様の強固でセキュアなシステム構成
(閉域網で構成)

▶ チーム医療の推進や業務の効率化、働き方改革の推進などを支援



メドコムで解決できること

従来のPHS

ナースコール連携・内線



メドコムなら、
ナースコールを受信・または
内線通話が可能



ログイン管理機能



ログイン表示により、
誰が勤務しているかが
判別可能

チャット機能



テキストと写真による
迅速で確実な情報伝達

カメラ機能



管理者が設定した
メンバーのみに
共有できるカメラ機能

モバイル端末管理



モバイル端末管理 (MDM)
より管理者による
一括管理を実現

エマージェンシーコール



スタッフの安全を確保する
エマージェンシー機能を
標準搭載

電子カルテ連携



電子カルテ
アプリケーションが
利用可能

メドコムは既に北海道から沖縄県までの 31都道府県・88施設で導入および導入予定です。

導入病院様 (一部)

31 都道府県

88 施設

導入済医療機関 : 72施設
導入予定医療機関 : 16施設

※2025年1月現在



トヨタ記念病院
(愛知県/527床)



聖路加国際病院
(東京都/520床)



社会医療法人厚生会
中部国際医療センター
(岐阜県/502床)



医療法人タピック
沖縄リハビリテーションセンター病院
(沖縄県/410床)



NTT東日本札幌病院
(北海道/301床)



新潟県厚生 農業協同組合連合会
柏崎総合医療センター
(新潟県/400床)



社会医療法人大道会
森之宮病院
(大阪府/355床)



医療法人徳洲会
鹿児島徳洲会病院
(鹿児島県/310床)



医療法人社団研仁会
北海道脳神経外科記念病院
(北海道/134床)



阿蘇医療センター
(熊本県/124床)

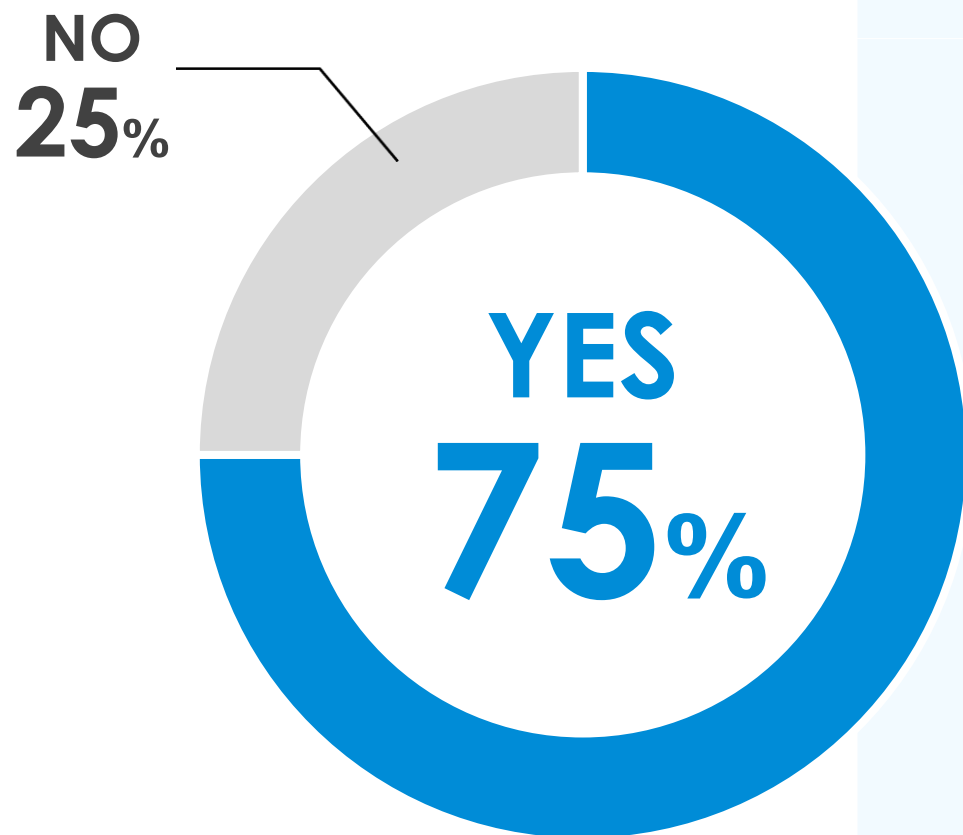


社会福祉法人 恩賜財団 済生会
茨城県立こども病院
(茨城県/115床)



医療法人弘仁会
板倉病院
(千葉県/91床)

Q スマートフォンを導入したことにより、職場環境が改善されましたか？



● 業務の効率化



クローズドチャットの利用で
PHSの時のような電話での通話が減った

直接出向くことも減った

● コミュニケーションの確実化



看護師から医師への相談等
写真で確認ができるようになった

ナースコールがとりやすくなった

製品力、技術力、パートナーネットワークの面で
強い競争優位性と模倣困難性を持つ。

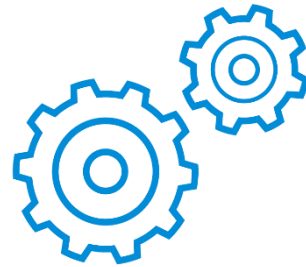
Point 1



院内ICT基盤となる プロダクト

医療機関専用スマホ。
国内で唯一マルチベンダで
PBX・ナースコール・電子カルテ等と連携可能

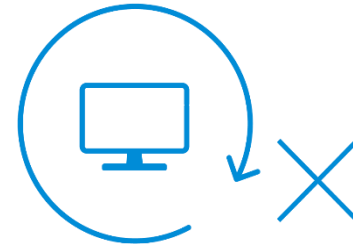
Point 2



技術 ケイパビリティ

医療従事者のニーズを満たす
ソリューションを内製で実現

Point 3



解約率の低さ

院内ICT基盤となるサービス
であり、契約は最短3年間の
継続利用が条件



中期計画

全国8,300病院で使用されている200万台のPHSが更改対象。
更に、病院周辺施設（介護、訪問、診療所）を含めると410万台の市場が潜在。

病院を中核とした
周辺施設



172,300 施設
(**410**万回線)
1,200億円～

日本の病院数



8,300病院
(**200**万回線)
600億円～

介護施設

13,600
施設

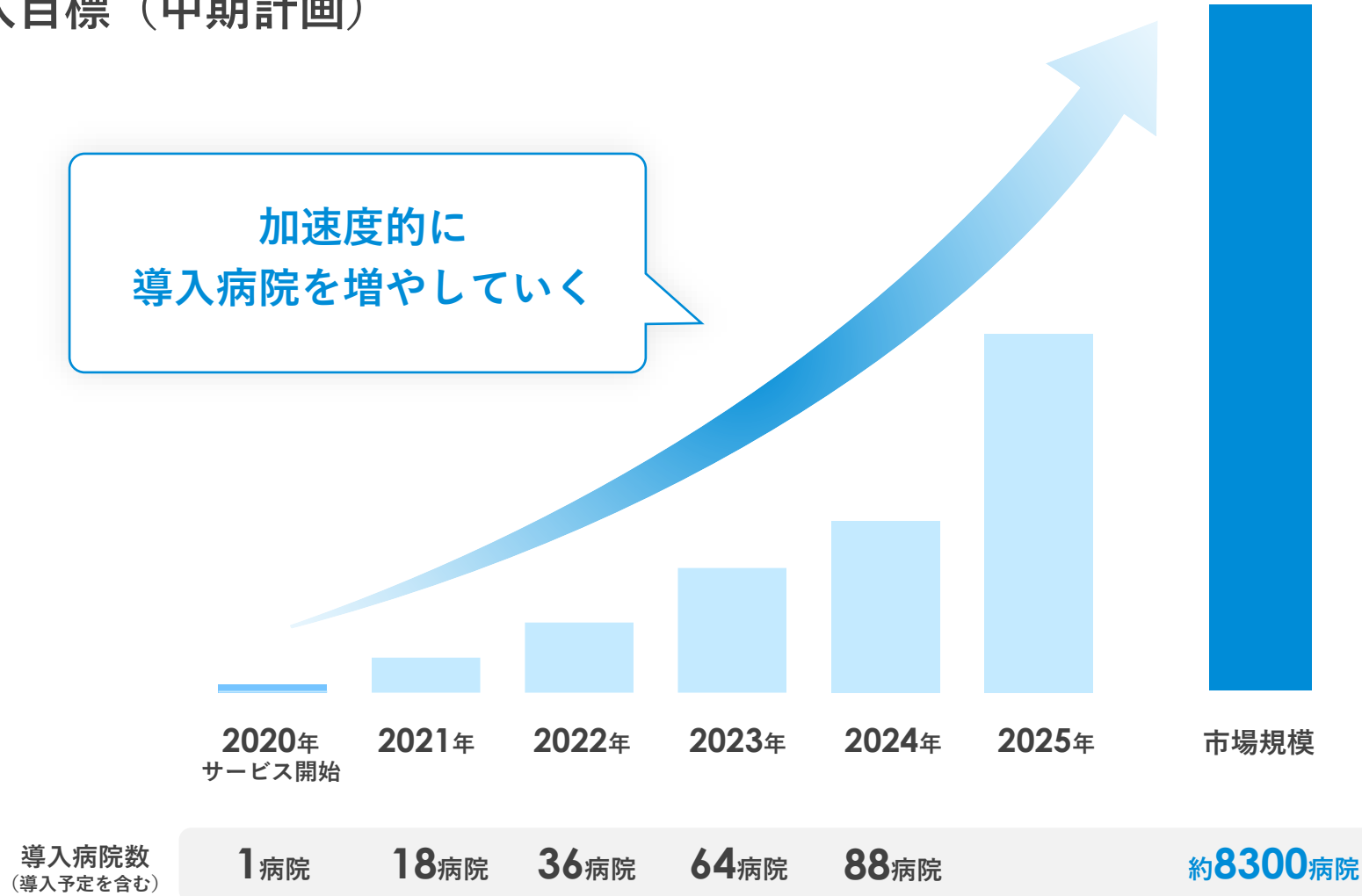
訪問施設

47,400
施設

診療所

102,400
施設

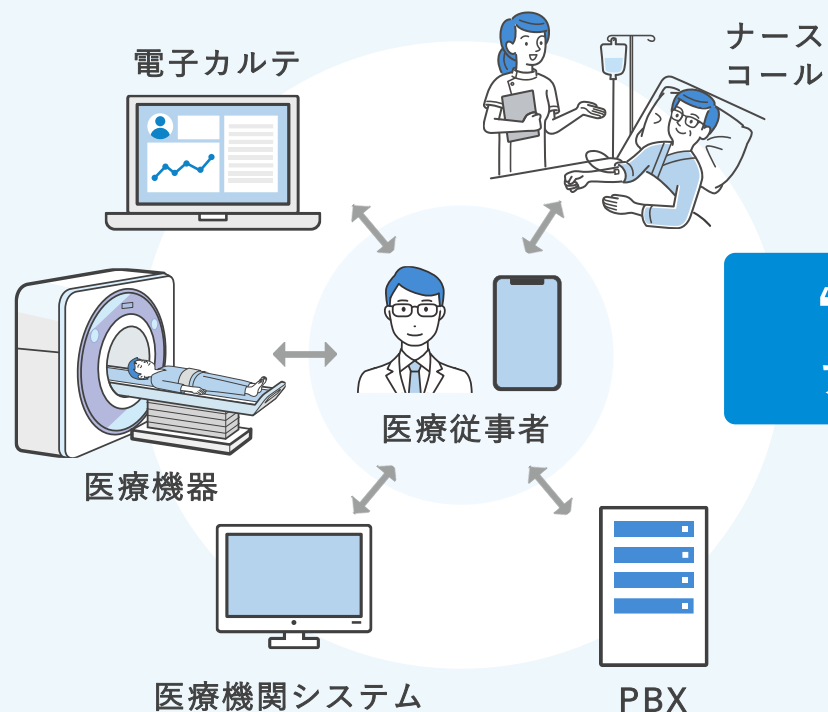
メドコムの導入目標（中期計画）



メドコムをハブとして、
様々なアプリケーション・サービスをシームレスに、かつ病院間で利用できる世界を実現。
医療を情報革命することですべての人を幸せにする。

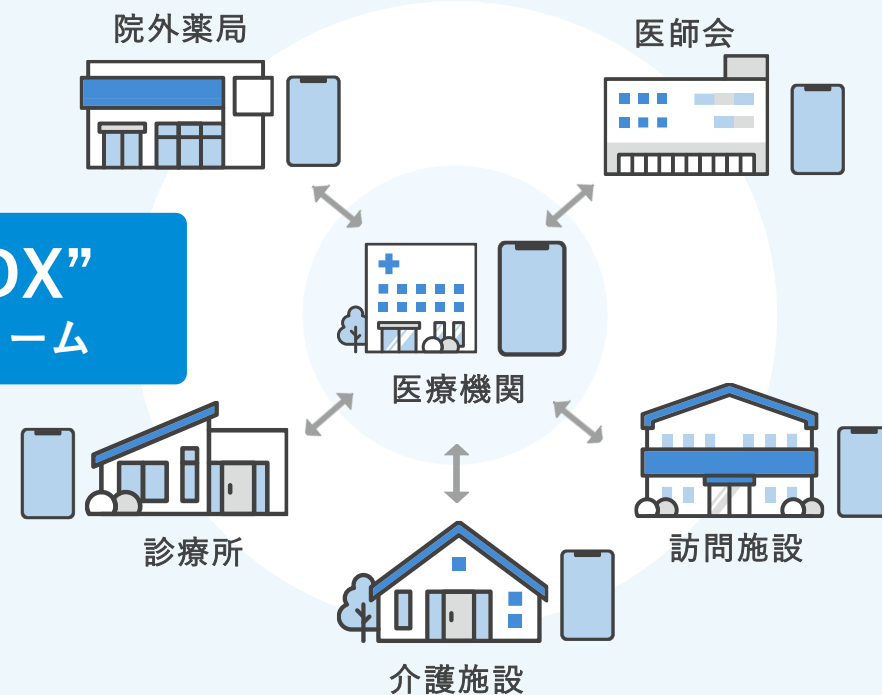
Step 1

病院内のコミュニケーション基盤



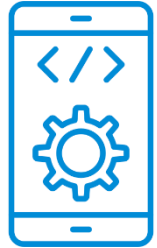
Step 2

地域医療のコミュニケーション基盤





開発について



アプリ

開発言語：iOS:Swift ,
Android:Kotlin, Java



フロントエンド

開発言語：TypeScript
フレームワーク：Vue.js, React



バックエンド

開発言語：Node.js, TypeScript

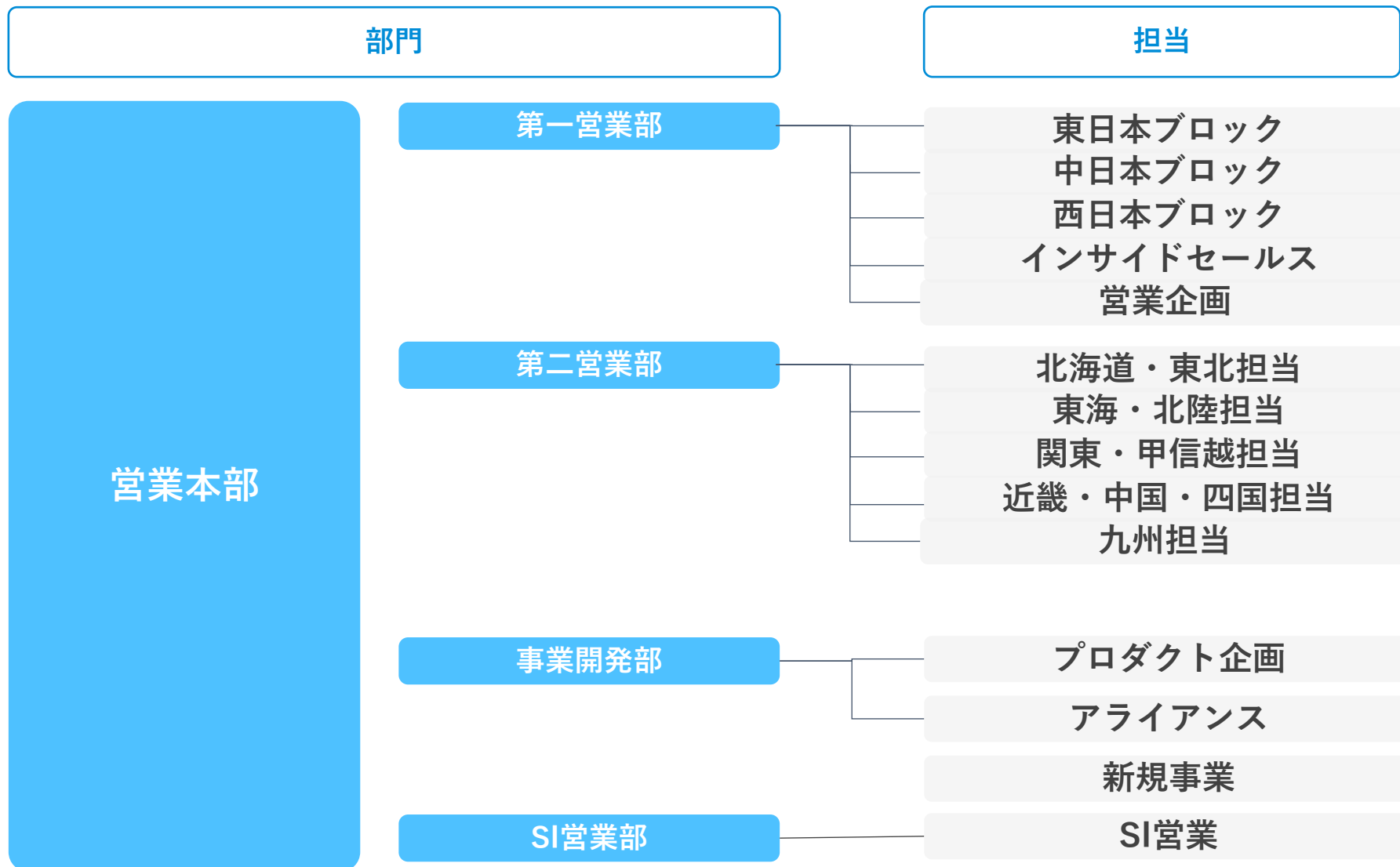


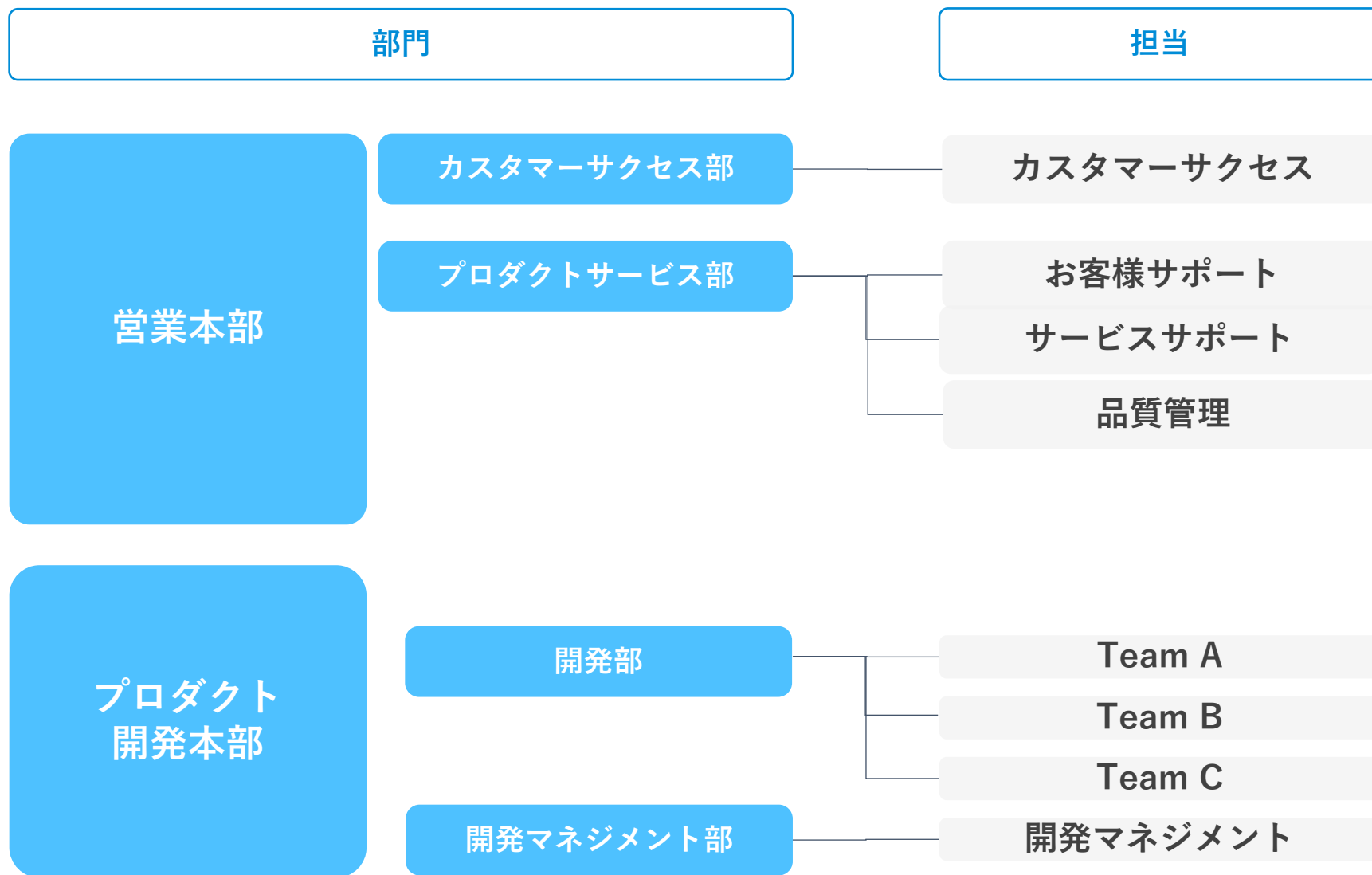
クラウド / インフラ

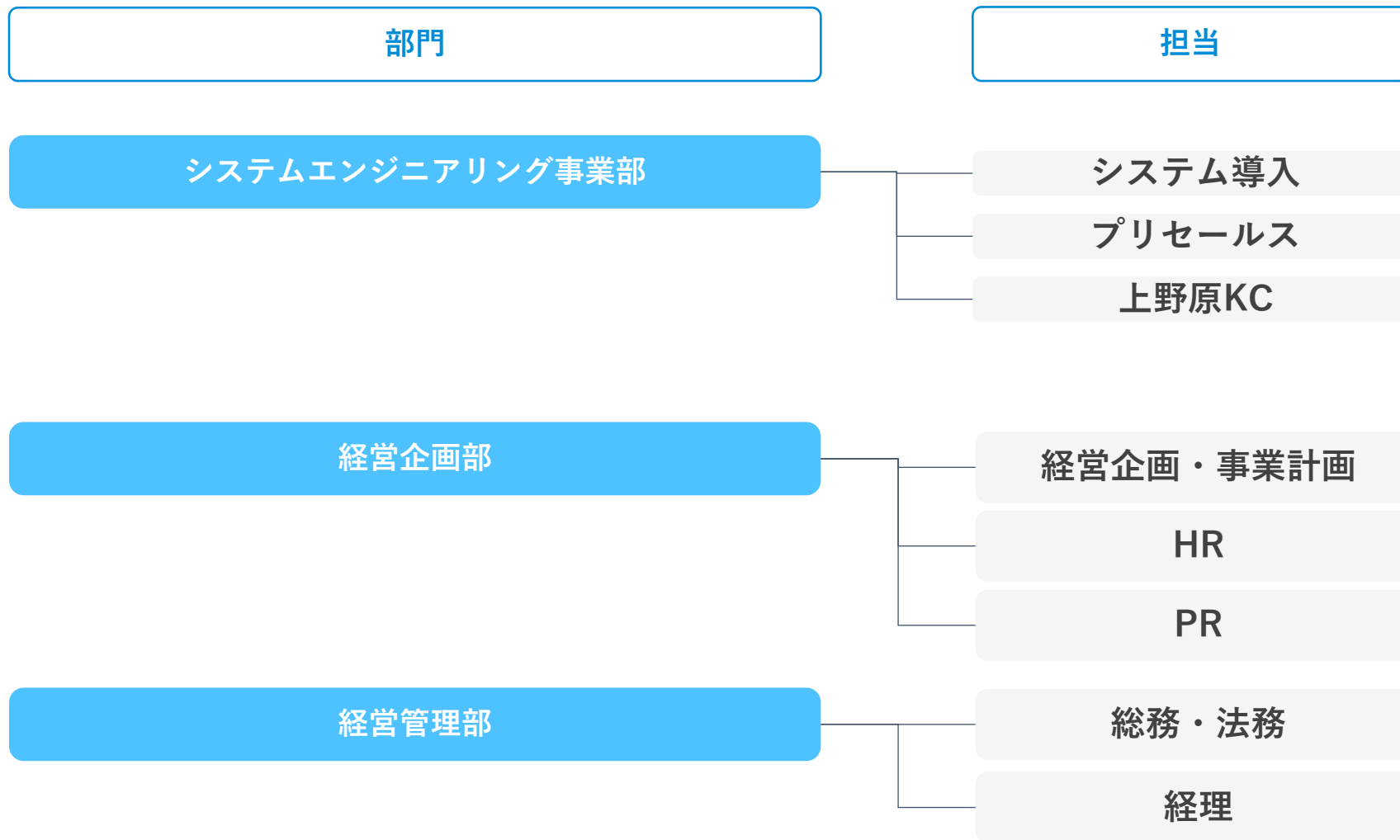
AWS
(EC2, Lambda, API Gateway, RDS,
DynamoDB, Cloud formation など)



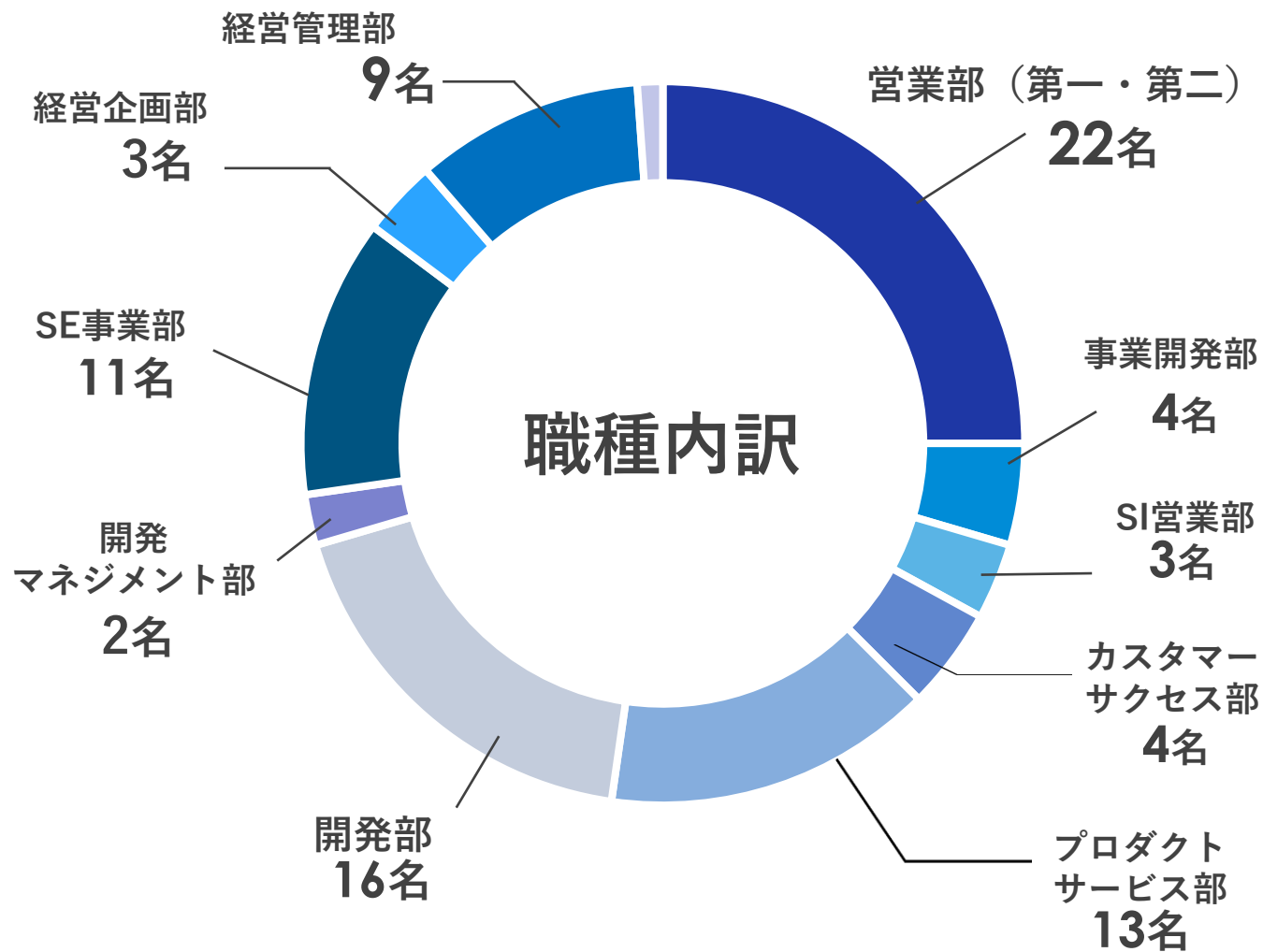
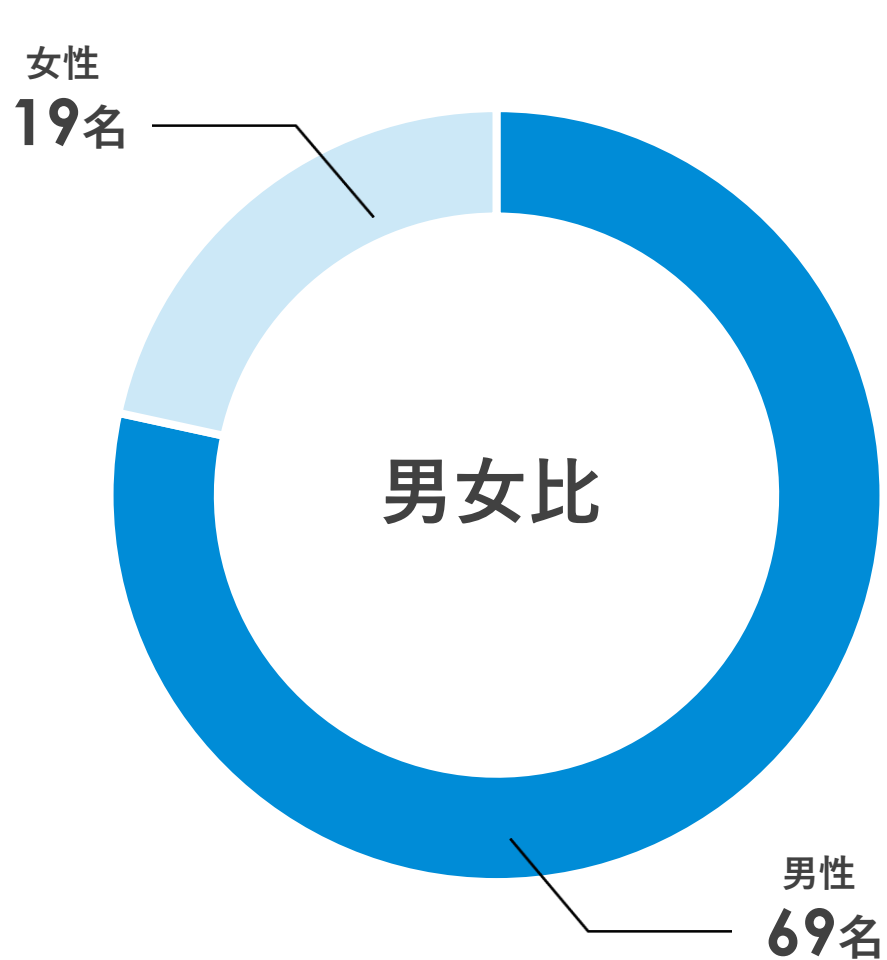
組織とカルチャー







社員数 88名 (2025年1月現在)





カスタマーサクセス担当

齊藤 航平

入社1年6か月 (2025年1月1日時点)

前職：製薬商社経営企画

※社名変更前のインタビューのため、
写真背景のロゴが旧社名となっています。

Q メドコムではどんなお仕事をしていますか？

メドコムの運用開始までの導入支援と、お客様の理想環境へと近づいていくまで伴走する運用支援を主としています。その他、医療機関が抱える課題をヒアリング・分析し、解決できるような新機能アプリの開発プロジェクトにも携わっています。

Q 仕事のやりがい・魅力は何ですか？

医療従事者の業務変化を一番近くで見れる・お声を一番近くで聴けることです。ある病院様でアンケートを実施したところ、メドコムの活用により、医師・看護師の約80%がコミュニケーションストレスの軽減を実感しているという結果でした。命を預かる医療従事者の方々の負担が軽減されたことを実感し、心が震えました。

Q メドコムに入社した決め手を教えてください

初めての転職だったのですが、一番大きな理由は、医療現場の最前線で、変革を起こす・立ち会えることです。MRとして医療機関に立ち入らせていただいていた中、医療従事者の方々の重責・労働環境の過酷さを目の当たりにしていました。医療現場では、未だPHSが使われていることが多く、メドコムがゲームチェンジャーとして、医療従事者の方々のお役に立てると考えて入社を決めました。

試行錯誤しながら「お客様の為に」を追求していく。色々なアイデア・視点を基に仕組みを作っていく楽しさは、この時期のスタートアップでしか味わえない刺激です。



エンジニア (システム導入担当)

古川 翔梧

入社1年8か月 (2025年1月 1 日時点)

前職：舞台俳優

※社名変更前のインタビューのため、
写真背景のロゴが旧社名となっています。

Q メドコムではどんなお仕事をしていますか？

一つは、導入作業です。メドコムを申し込まれた病院様のNW(ネットワーク)の構築と使用端末の設定と納品を行います。もう一つは保守作業で、導入後の不具合や、NWのトラブルが起きた際に対応します。

Q 仕事のやりがい・魅力は何ですか？

端末を納品する際、間違いなく設定が行われていることを確認していく時に、「これからメドコムがこの病院で使われていくんだな」と実感していく瞬間がとても好きです。

Q メドコムに入社した決め手を教えてください

10年続けてきた舞台俳優に区切りをつける決断をした時に、新しく自分の熱を傾けて挑戦できる環境なのではないかと思えたからです。

病院内の連絡手段における医療DXは、まだ誰も足を踏み入れてない分野だなと感じました。病院や公共施設など母体が大きくなればなるほど、中々新しい技術を取り入れて先進的なことをすることに動きが遅くなってしまうのが、日本の傾向ですが、それにメスを入れて病院DXを推し進め、多くの人を幸せにするという意義に惹かれました。

IT業界というのがそもそも私にとっては熱を持って挑戦できることであり、それに加えて、同じ目標を持って働ける仲間がいると入社してから改めて感じています。



働き方・福利厚生

有給休暇や育児休暇も取得しやすく、働きやすい環境を整えています。
時間有給の使用でご家庭の事情等に応じて柔軟な働き方が可能です。



勤務時間 フレックス
コアタイム 11～15時



完全週休二日制(土日・祝日)



年間有給休暇10～20日
(入社日に10日付与) ※時間有給取得可能



年末年始休暇(12月29日～1月3日)



夏季休暇(3日)



慶弔休暇

シャッフルランチ制度等を通して
社員のコミュニケーションを支援・促進し、
書籍補助等で社員のスキルアップをサポートしております。



本人およびご家族の人間ドック補助



シャッフルランチ制度



ウェルカムランチ制度



資格取得支援制度・参考書購入補助



福利厚生施設(宿泊施設・レストラン等)
の割引プログラムあり



フレックス制度 (コアタイム有)



募集要項

メドコムは
「情熱」と「熱意」と「信念」をもって
仕事に取り組む仲間を探しています。

医療に貢献し変化をもたらしたいという思いのある方、
新しいことにチャレンジしたい方、最新のテクノロジーを極めたい方
私たちと一緒に、ITを通して革新的で質の高い医療/ヘルスケアサービスを提供しませんか。

採用ポジション

<https://hrmos.co/pages/medcom/jobs>

